

いこまちマーケット部 1 期生とのティーミーティング

とき・ところ 令和 6 年 12 月 10 日（火） 10：00～11：30、コミュニティセンター
205 会議室

参加人数 6 人（令和 6 年 11 月 24 日に開催した「第 2 回いこまちマーケット」
の企画・運営をされた方のうち、ご都合がついた方々）

市側出席者 市長、広報広聴課 課長 古田・主幹 村田

〔プログラム〕

- ・第 2 回いこまちマーケット（11 月 24 日開催）のスライド投影
- ・市長あいさつ
- ・参加者自己紹介と意見交換

〔主なご意見等〕

<11 月 24 日に開催された第 2 回いこまちマーケットに関して等>

- ・開催まで大変だったが、目指していたマーケットが実現できたと思う。当日運営に参加したみんなが同じ感想だと思う。
- ・目指していた風景が見られたと思う。家族からも、みんなが楽しそうだったと言ってもらった。暮らす価値を自分たちで創ることができた。
- ・数年前に生駒に引っ越してきて、知り合いもいない中で、今回自分の得意を生かして楽しんで活動することができた。
- ・数年前に生駒に引っ越してきて、地域に根付いた活動をしたいと思って参加した。意を決して参加したら、地域の人と触れ合えてよかったし、まちを楽しめるようになった。行動範囲も広がった。
- ・今回、すごくいい形で開催することができた。みんなが忙しい中、たくさんの方が集まる「場」を作ることができた。
- ・次回は、春頃に開催できればと考えている。

<その他ご意見等>

- ・美鹿の台、鹿ノ台は市中心部から遠いので市中心部で開催されている催しに参加しにくいと感じる。
- ・生駒には、知り合いをつくりたいとか地域を盛り上げたい人がとても多いと感じる。
- ・生駒市は、地域の人たちを巻き込んでいこうという取組・事業が多いと思う。
- ・公園の利活用など一歩踏み出そうとしても、自治会や市の担当課など手続きが大変だと感じる。
- ・夜の公園を利活用できたらおもしろそうなので何か企画できないか考えている。
- ・生駒駅周辺の空き店舗の活用など、以前はなかなか話が進まなかったが、最近は少しずつ進むようになってきていると感じる。
- ・市の事業に参加してもらうには、デザインや事業のネーミングなどターゲットにしっかりと届くように考えることが必要だと思う。

- ・他の事業に参加した経験だが、当初は学びたいという思いだけで市の事業に参加したが、周りの人たちから後押しされ行動につながるという自身の行動変容が起きた。
- ・市の組織上仕方ないかもしれないが、各課の事業の PR がなんとなく一貫性に欠けるような気がする。
- ・生駒にはデザイナー等クリエイターの方がたくさんおられる。繋がれる機会があればよい。



活動に参加した想いや当日の様子、まちづくりや行政に対して思っていることなど自由に話してもらいました。